

平成26年度  
芦屋市明るい選挙推進協議会  
総会資料

日 時 平成26年5月19日（月）午前10時～

## 総 会 次 第

1	開	会	
2	新委員委嘱式	委嘱状の付与	<del>(資料1)</del> ..... 1
3	選挙管理委員会委員長あいさつ		
4	会長あいさつ		
5	議	事	
	(1)	平成25年度常時啓発事業の実施結果について	(資料2) ..... 2
	(2)	平成25年度選挙時啓発事業の実施結果について	(資料3)..... 4
	(3)	平成25年度会計収入支出報告について	(資料4) ..... 5
		監査報告	..... 6
	(4)	新会長・副会長の選出	
	(5)	各専門委員会の割り振り	
	(6)	常任委員及び監査委員の指名	
	(7)	平成26年度常時啓発事業の実施計画(案)について	(資料5)..... 7
	(8)	平成26年度選挙時啓発事業の実施計画(案)について	(資料6) ...9
	(9)	平成26年度会計収入支出予算(案)について	(資料7) ..... 10
6	意	見	交
	換		
7	閉	会	


## 平成25年度常時啓発事業の実施結果

事業項目	事業内容
1 諸会議の開催	<p>明推協総会 ① 日 時 5月20日午前10時～12時</p> <p>常任委員会 ① 日 時 4月12日午前9時30分～11時</p> <p>② 日 時 3月18日午前10時～12時</p> <p>広報委員会 ① 日 時 4月26日午前10時～12時</p> <p>② 日 時 6月13日午前10時～12時</p> <p>③ 日 時 9月 5日午前10時～12時</p> <p>④ 日 時 12月25日午前10時～12時</p> <p>⑤ 日 時 2月24日午前10時～12時</p> <p>講演会実施委員会 ① 日 時 4月12日午前11時～12時</p> <p>② 日 時 6月 7日午前10時～12時</p> <p>③ 日 時 7月11日午前10時～12時</p> <p>選挙時啓発委員会 ① 日 時 7月 9日午前10時～12時</p> <p>② 日 時 10月29日午前10時～12時</p>
2 広報紙啓発事業	広報委員会委員により広報紙に白ばらだよりを掲載し、選挙啓発を行う。
3 啓発ポスター募集事業	<p>市内の小・中・高校から明るい選挙の啓発ポスターを募集</p> <p>募集期間 5月7日～9月6日</p> <p>応募状況 小学校 8校 235点 中学校 6校 331点</p> <p>高 校 3校 35点 合 計 17校 601点</p> <p>審 査 9月6日に審査を行い(特選2名・入選18名・佳作30名)、 特選及び入選作品20点を2次審査(県)へ送付(県入選2名)、 県入選作品2点を3次審査(中央)へ送付</p>
4 明るい選挙推進旬間事業	<p>明るい選挙啓発ポスター展</p> <p>11月12日から11月26日まで市民センター空中通路にて50点展示</p> <p>明るい選挙推進大会(リーダー養成研修)</p> <p>6月30日(日)午後2時から市民会館301室にて講演会を開催</p> <p>テーマ 「～参議院選挙を控えた内外情勢～」</p> <p>講 師 村田 晃嗣 氏(同志社大学学長)</p>
5 市民政治学講座(地域別講演会)	<p>公民館と共催 政治学講座「世界はニュースだけではわからない」をシリーズで開催</p> <p>第1回 10月19日 「消費税増税と社会保障制度改革―財政再建への道」 講師 滝川 好夫氏 (参加者115人)</p> <p>第2回 11月16日 「習近平体制発足後1年の中国と世界、地域への影響」 講師 梶谷 懐氏 (参加者104人)</p> <p>第3回 12月14日 「核エネルギーへの出番はあるのか?」 講師 太田 雅久氏 (参加者89人)</p> <p>第4回 1月25日 「アベノミクスと兵庫経済の底力」 講師 藤井 洋一氏 (参加者96人)</p> <p>第5回 2月15日 TPPと日本農業と食料の未来「食の安全と将来の食料危機を乗り越えるには…」 講師 保田 茂氏 (参加者88人)</p> <p>第6回 3月15日 歴史から「領土問題」を考える 講師 菅原 美文氏 (参加者87人)</p>
6 新成人啓発事業	20歳の誕生日に届くように星座のイラスト入りバースデーカードと啓発冊子を送付成人式(1月13日)にメッセージチラシと啓発資材を配布
7 阪神7市1町明推協連合会事業	総会 5月27日(芦屋市) 啓発担当職員研修会 2月19日(芦屋市)
8 学校生徒会選挙支援事業	宮川小 6月7日 岩園小 12月13日 浜風小 12月11日 潮見中 12月5日
9 研修会等への参加	市区町明推協組織・活動活性化研修 2月21日

### 広報紙啓発事業

平成25年度広報あしや掲載記事

25年6月15日号



## 白バラ だより

皆さんは市ホームページから、市議会の映像をみる事ができるのをご存じですか？

それを見ると、各議員がどのような質問をし、またどのような指摘をしているかが一目で分かります。また、議会当日には、市役所北館一階ロビーでライブ中継も放映されています。


しかし臨場感で一番まるるのは、やはり実際に傍聴することです。市役所南館四階の受付で、住所と名前を書くだけという簡単な手続きで、本会議を傍聴することができます。

自宅のパソコンで、議会中継を見ることがもできます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

市議会で話し合われているのは、私たち市民に関係の深いことばかりです。私たちの生活に密着した会議の内容を、自分の目で見て、聞いて、確かめるために、市議会の傍聴に行ってみませんか？

問い合わせ 選挙管理委員会  
☎382100

25年10月15日号



## 白バラ だより

今年四月に公職選挙法が改正され、七月の参議院選挙からいわゆる「ネット選挙運動」が解禁になりました。これはネットで投票ができるわけではなく、候補者が選挙期間中でもツイッターやフェイスブック、無料動画配信サービス等を通じて情報を発信できることです。

候補者と有権者は時間や場所に関係なくコミュニケーションを取ることができるなど、忙しいときは各人の生活に合わせて情報入手ができます。紙のチラシやポスターが減る分、エコでもあります。また、若年層が政治に関心を持つきっかけが広がると期待されました。

しかし、今回の選挙でどの程度インターネットを利用したかというところ、グーグルの日本法人の調査では、選挙前に政党や候補者のホームページに訪問した人は1%以下でした。また、直接候補者と議論できる機会でしたが、なかなか有益な議論ができなかったようです。次回からは有益な情報をくみ上げ、節度を持って冷静に参加したいものです。

問い合わせ 選挙管理委員会  
☎382100

26年2月15日号



## 白バラ だより

次の世代の担い手である子どもたちに、選挙を身近なものとしてとらえてもらう第一歩とするため、選挙啓発ポスターを描いてもらっています。

また市内の小中学校の生徒会選挙において選挙用具の貸し出しなどの事業を行っています。今年度は阪神7市1町明推協の支援事業として、浜風小学校へ立会演説会の看板と児童会の腕章を提供しました。

20歳になって選挙権を持ち、「はい、投票に行きましょう」と言われ、すぐに投票できるのでしようか。子どもにも選挙権はありませんが、選挙のしくみをしっかりと教育することは大切で、子供の頃から政治に関心を持ち、私たちの代表者としてふさわしい政治家を選び出す「眼」を養うことが、投票率の増加につながります。

しかし一番大事なことは、子育て世代である親が率先して投票に行くことだと思います。その背中から学ぶものは、幾千の書物や文言にも勝るのではないのでしょうか。

問い合わせ 選挙管理委員会  
☎382100



[資料3]

平成25年度選挙時啓発事業の実施結果

平成25年7月21日執行 参議院・知事選挙 街頭啓発実施日7月14日

事業項目	事業内容
1 掲示・掲揚物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・横断幕, 立看板, のぼりを市内各所に掲示</li><li>・公用車にボディパネルを掲示</li><li>・啓発ポスターを公共施設, 掲示板に掲示</li><li>・幼稚園児作成による啓発パネルの掲示(9幼稚園)</li></ul>
2 印刷物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報あしやに啓発記事を掲載</li><li>・啓発チラシを郵送で配布</li><li>・公共施設の窓口でチラシを配布</li></ul>
3 街頭啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・JR芦屋駅周辺において投票参加の呼び掛け, 啓発資材の配布</li></ul>
4 放送等による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報車で市内を巡回しながら投票日の周知, 投票参加を呼び掛け</li><li>・芦屋市ホームページに掲載</li></ul>

[資料4]

## 平成25年度自主会計収入支出報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(収入)

単位：円

項目	収入額	内訳
繰越金	62,568	平成24年度からの繰越
協力金	50,000	参院選・知事選挙協力金
7市1町連合会	80,000	講演会講師謝金(40,000) 生徒会選挙支援事業(40,000)
雑入	9	預金利子
合計	192,577	

(支出)

単位：円

項目	支出額	内訳	
事業費	132,972	常任委員会費 会議費	0
		選挙時啓発委員会費 会議費	0
		街頭啓発費	0
		啓発パネル費	12,972
		生徒会選挙支援費	40,000
		講演会実施委員会費 講師謝礼	80,000
		会議費	0
		広報委員会費 会議費	0
会計監査費 会議費	0		
合計	132,972		

収入192,577円 — 支出132,972円 = 残高59,605円

## 監 査 報 告

平成25年度芦屋市明るい選挙推進協議会の会計について、事前に監査を行った結果を報告いたします。

監査は、芦屋市明るい選挙推進協議会規約第7条第4項の規定に基づき、会計帳簿・その他の関係書類及び銀行預金等照合検査したところ、その結果、収支ともに正当であると認めましたので、ここに報告いたします。

平成26年5月19日

監査委員代表 委 員 名

[資料5]

平成26年度常時啓発事業実施計画（案）

事業項目	実施時期	対象者	内 容
1 諸会議の開催	4月～3月	明推協委員	総会の開催 常任委員会・専門委員会の開催
2 広報紙啓発事業	4月～3月	一般市民	市広報紙による啓発 (白ばらだより)年3回
3 啓発ポスター募集事業	5月～9月	市内小・中・高校生	・明るい選挙の啓発ポスターを募集 ・明るい選挙啓発ポスター展 (啓発ポスター応募入選作品を市民センターに展示)
4 推進大会事業	6月～3月	一般市民	明るい選挙推進大会を開催
5 市民政治学講座(地域別講演会事業)	10月～3月	一般市民	政治学講座「世界はニュースだけではわからない」をシリーズで開催(公民館と共催)
6 議会の傍聴	6月～3月	明推協委員 一般市民	市議会本会議の傍聴
7 新成人啓発事業	4月～3月 1月14日	新成人	・誕生日に「バースデーカード」と「啓発冊子」を送付 ・成人式に啓発資材を配布
8 阪神7市1町明推協連合会事業	4月～3月	選管委員 明推協委員 一般市民	総会、会議等に参加 地域別講演会、 地域リーダー養成研修の実施 啓発資材の配布
9 学校生徒会選挙支援事業	4月～3月	市内小・中・高	学校の生徒会選挙における投票箱・記載台等の貸出を行い実際の公職選挙に近い形の選挙を行う。有権者となる前に選挙の大切さを学び若年層の政治・選挙への関心の向上を図る。
10 明るい選挙推進事業	11月～3月	明推協委員	明推協委員の資質向上及び明推協の組織・活動活性化を図る。



## 平成26年第2回定例会会議予定表

月日	曜日	会 議	摘 要
6月2日	月	議案説明会	告示日
6月3日	火		
6月4日	水		
6月5日	木		
6月6日	金	議案運営委員会	
6月7日	土		
6月8日	日		
6月9日	月	本会議	開会, 議会役員選出, 議案処理, 質問通告締切日
6月10日	火	建設公営企業常任委員会	
6月11日	水	民生文教常任委員会	
6月12日	木	総務常任委員会	
6月13日	金		
6月14日	土		
6月15日	日		
6月16日	月	議案運営委員会	
6月17日	火	本会議	一般質問
6月18日	水	本会議	一般質問, (追加議案)
6月19日	木	本会議(予備日)	
6月20日	金	委員会(予備日)	
6月21日	土		
6月22日	日		
6月23日	月		
6月24日	火		
6月25日	水		
6月26日	木		
6月27日	水		
6月27日	木	議案運営委員会	
6月28日	金	本会議	委員長報告, 採決, 閉会

※本議会・委員会を傍聴するには、傍聴券が必要です。

本会議

傍聴席は65席あります。

傍聴券には、会議が開かれる時刻（通常午前10時）の30分前に、市役所議場の傍聴席入口（南館4階）で先着順に渡される一般傍聴券（30枚）と、各会派に割り当てられている議員紹介傍聴券等（35枚）があります。

委員会

大会議室又は委員会室で開きますが、大会議室は18人、委員会室は12人に限り傍聴できます。

原則として議員の紹介で傍聴する制度をとっており、事前に議員に申し出て傍聴券（紹介傍聴券）を入手します。又、議員が使用しない傍聴券を会議開始15分前から市議会事務局で先着順に渡しています。

[資料6]

## 平成26年度選挙時啓発事業の実施計画（案）

平成27年6月10日任期満了 兵庫県議会議員選挙  
芦屋市長選挙  
芦屋市議会議員選挙

事業項目	事業内容
1 掲示・掲揚物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・横断幕，立看板，のぼりを市内各所に掲示</li><li>・公用車にボディパネルを掲示</li><li>・啓発ポスターを公共施設，掲示板に掲示</li><li>・幼稚園児作成による啓発パネルの掲示（9幼稚園）</li></ul>
2 印刷物による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報あしやに啓発記事を掲載</li><li>・啓発チラシを郵送で配布</li><li>・公共施設の窓口でチラシを配布</li></ul>
3 街頭啓発 (実施日は27年度)	<ul style="list-style-type: none"><li>・JR芦屋駅周辺において投票参加の呼び掛け，啓発資材の配布</li></ul>
4 放送等による啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報車で市内を巡回しながら投票日の周知，投票参加を呼び掛け</li><li>・芦屋市ホームページに掲載</li></ul>

[資料 7]

平成 26 年度自主会計収入支出予算 (案)

(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

(収 入)

単位：円

項 目	収 入 額	内 訳
繰 越 金	59,605	平成 25 年度からの繰越
7 市 1 町連合会	40,000	推進大会講師謝金(40,000)
雑 入	5	預金利子
合 計	99,610	

(支 出)

単位：円

項 目	支 出 額	内 訳
事 業 費	95,000	常任委員会費 0
		選挙時啓発委員会費 15,000
		講演会実施委員会費 80,000
		広報委員会費 0
予 備 費	4,610	
合 計	99,610	

参考：市の直接経費として、推進大会講師謝金 20,000 円を別途予算化。